



# 2023年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年11月9日

上場会社名 株式会社 ハリマビステム

上場取引所 東

コード番号 9780 URL <https://www.bstem.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 免出 一郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 池内 宏

TEL 045-224-3550

四半期報告書提出予定日 2022年11月14日

配当支払開始予定日

2022年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	12,367	0.9	454	13.7	532	6.2	355	30.5
2022年3月期第2四半期	12,251	4.8	527	31.4	568	7.3	512	43.9

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 354百万円 (32.0%) 2022年3月期第2四半期 521百万円 (46.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	199.02	
2022年3月期第2四半期	269.58	

(注) 当社は、2022年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。2022年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	12,314	7,415	59.7
2022年3月期	12,247	7,068	57.2

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 7,352百万円 2022年3月期 7,007百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		50.00		50.00	100.00
2023年3月期		50.00			
2023年3月期(予想)				25.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2022年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。2023年3月期第2四半期末については、当該株式分割前の実際の配当金の金額を記載しております。2023年3月期(予想)の1株当たりの期末配当金は、当該株式分割を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「-」として記載しております。

## 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,400	1.6	810	10.1	910	8.2	620	21.4	347.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、2022年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。2023年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益を算定しております。

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	1,924,898 株	2022年3月期	1,924,898 株
期末自己株式数	2023年3月期2Q	126,090 株	2022年3月期	141,070 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	1,788,006 株	2022年3月期2Q	1,899,304 株

(注) 当社は、2022年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。2022年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更等)	7
(重要な後発事象)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症による社会経済活動の制約が続く中、ロシアによるウクライナ侵攻による原材料及びエネルギー価格の高騰並びに米欧の金利上昇及び円安の影響等もあり、未だ不透明な状況が続いております。

ビルメンテナンス業界におきましては、安全で快適な環境維持と省エネルギーに対する顧客の関心が高まっておりますが、一方で、今後の景気を見極めようとする動きなどから顧客の施設維持管理コストの削減意識は依然として高く、厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、日々刻々と変化する顧客の状況に柔軟に対応するため、「高度化、多様化する顧客ニーズにマッチしたサービス品質の向上」を優先的に対処すべき課題とし、より一層顧客の視点に立った専門性の高いサービスをタイムリーに提供することに努めてまいりました。

当第2四半期連結累計期間の当社グループの売上高は、当連結会計年度はじめには弱含みであった臨時作業売上が増加基調となったことなどから、前年同四半期連結累計期間比1億16百万円(0.9%)増加の123億67百万円となりました。

一方、利益面におきましては、処遇改善等による人件費の上昇などにより、営業利益は前年同四半期連結累計期間比72百万円(13.7%)減少の4億54百万円、経常利益は同35百万円(6.2%)減少の5億32百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年、「収益認識に関する会計基準」等の適用により税金費用が大きく減少した反動もあり、同1億56百万円(30.5%)減少の3億55百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比67百万円増加の123億14百万円となりました。これは、有形固定資産の3億93百万円の増加、現金及び預金の1億22百万円、投資その他の資産のその他の2億9百万円のそれぞれ減少が主な要因となっております。

負債は、前連結会計年度末比2億79百万円減少の48億98百万円となりました。これは、契約負債の1億52百万円の増加、買掛金の1億11百万円、短期借入金の75百万円、流動負債のその他(未払金など)の2億7百万円のそれぞれ減少が主な要因となっております。

純資産は、利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末比3億46百万円増加の74億15百万円となり、自己資本比率は59.7%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想は、2022年5月13日公表時から変更はございません。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,931,437	3,809,298
受取手形、売掛金及び契約資産	3,884,652	3,879,680
未成業務支出金	3,280	5,199
商品及び製品	6,263	2,217
原材料及び貯蔵品	61,231	58,150
販売用不動産	18,862	18,862
その他	208,716	270,971
流動資産合計	8,114,444	8,044,380
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	462,045	561,398
土地	708,447	1,011,818
その他（純額）	69,230	60,390
有形固定資産合計	1,239,724	1,633,608
無形固定資産		
リース資産	9,157	4,014
その他	139,825	127,012
無形固定資産合計	148,983	131,026
投資その他の資産		
投資有価証券	785,643	796,310
保険積立金	520,156	508,497
繰延税金資産	312,239	284,453
その他	1,192,638	982,667
貸倒引当金	△66,564	△66,564
投資その他の資産合計	2,744,113	2,505,364
固定資産合計	4,132,821	4,270,000
資産合計	12,247,265	12,314,380

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,148,725	1,037,369
短期借入金	731,808	656,208
未払法人税等	165,180	180,531
契約負債	569,448	722,439
賞与引当金	292,938	305,964
受注損失引当金	19,945	6,169
その他	1,312,577	1,105,334
流動負債合計	4,240,624	4,014,016
固定負債		
長期借入金	397,124	362,486
リース債務	6,205	4,232
退職給付に係る負債	398,235	399,098
役員退職慰労引当金	97,766	98,013
その他	38,466	20,950
固定負債合計	937,797	884,780
負債合計	5,178,422	4,898,797
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	654,460	654,460
資本剰余金	653,496	659,161
利益剰余金	5,940,895	6,252,150
自己株式	△288,369	△257,231
株主資本合計	6,960,483	7,308,540
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	55,843	51,517
退職給付に係る調整累計額	△9,267	△7,616
その他の包括利益累計額合計	46,576	43,901
非支配株主持分	61,784	63,141
純資産合計	7,068,843	7,415,583
負債純資産合計	12,247,265	12,314,380

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高	12,251,306	12,367,430
売上原価	10,634,259	10,790,787
売上総利益	1,617,047	1,576,642
販売費及び一般管理費		
役員報酬	94,975	105,458
給料及び賞与	395,109	397,932
賞与引当金繰入額	57,079	57,186
賃借料	118,120	129,890
その他	424,658	431,336
販売費及び一般管理費合計	1,089,943	1,121,804
営業利益	527,103	454,838
営業外収益		
受取利息	2,350	1,705
受取配当金	5,799	59,990
保険返戻金	21,537	4,551
持分法による投資利益	-	3,992
不動産賃貸料	14,725	13,393
その他	8,650	4,003
営業外収益合計	53,064	87,638
営業外費用		
支払利息	4,525	3,691
不動産賃貸費用	6,416	5,021
持分法による投資損失	282	-
その他	918	899
営業外費用合計	12,142	9,612
経常利益	568,024	532,864
特別利益		
固定資産売却益	14,437	-
特別利益合計	14,437	-
特別損失		
固定資産売却損	3,086	-
投資有価証券評価損	5,874	3,052
会員権売却損	200	-
特別損失合計	9,160	3,052
税金等調整前四半期純利益	573,301	529,811
法人税、住民税及び事業税	29,034	143,361
法人税等調整額	31,180	29,242
法人税等合計	60,215	172,603
四半期純利益	513,085	357,208
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,078	1,357
親会社株主に帰属する四半期純利益	512,007	355,850

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
四半期純利益	513,085	357,208
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,845	△4,326
退職給付に係る調整額	403	1,650
その他の包括利益合計	8,249	△2,675
四半期包括利益	521,335	354,532
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	520,256	353,174
非支配株主に係る四半期包括利益	1,078	1,357

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更等)

当第2四半期連結累計期間  
(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(重要な後発事象)

(株式分割及び定款の一部変更)

当社は、2022年9月2日開催の取締役会決議に基づき、2022年10月1日付で株式分割及び定款の一部変更を行っております。

## 1. 株式分割の目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることにより、より投資しやすい環境を整え、投資家層の拡大を図ることを目的としております。

## 2. 株式分割の概要

## (1) 分割の方法

2022年9月30日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する普通株式を、1株につき2株の割合をもって分割しております。

## (2) 分割により増加する株式数

- |                   |              |
|-------------------|--------------|
| ① 株式分割前の発行済株式総数   | : 962,449株   |
| ② 今回の分割により増加する株式数 | : 962,449株   |
| ③ 株式分割後の発行済株式総数   | : 1,924,898株 |
| ④ 株式分割後の発行可能株式総数  | : 5,200,000株 |

## (3) 分割の日程

- |          |              |
|----------|--------------|
| ① 基準日公告日 | : 2022年9月13日 |
| ② 基準日    | : 2022年9月30日 |
| ③ 効力発生日  | : 2022年10月1日 |

## 3. 株式分割に伴う定款の一部変更

## (1) 変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づく取締役会の決議により、2022年10月1日をもって、当社定款第6条に定める発行可能株式総数を変更いたしました。

## (2) 定款変更の内容

(下線は変更部分を示しております。)

変更前	変更後
(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>260</u> 万株とする。	(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>520</u> 万株とする。

## (3) 定款変更の効力発生日

2022年10月1日